

第 8 回日本理学療法教育学会学術大会  
第 2 回理学療法管理部門研究会  
ご参加の皆さまへ

### 第 8 回日本理学療法教育学会学術開催のお礼

この度、11 月 23 日～24 日に愛知県にて第 8 回日本理学療法教育学会学術大会が無事に開催できましたことをここにご報告いたします。

学術大会準備委員会では「理学療法士の教育・管理における情報ネットワークの構築」をテーマに掲げ約 2 年に渡り準備を進めて参りました。2 日間の参加者数は 454 名であり、北は北海道、南は沖縄県に至るまで遠路はるばる多くの会員、非会員の皆さまにお集まりいただきましたことに感謝申し上げます。

短い会期ではありましたが、理学療法教育のコアエデュケーション（卒前教育に始まり卒後教育及び生涯学習）、そして理学療法管理の人材育成やマネジメントに関する情報の共有・交換が活発になされました。また、日本理学療法士協会による生涯学習制度と分科学会・部門の役割と連携についても、今後の活動指針が明確になりましたことは、本大会開催の大きな成果であったと感じております。

今後は明らかになりました課題に対して真摯に向き合い、早期に理学療法教育の活動へと繋がるよう教育学会は活動して参ります。

つきましてはご参加の皆さまをはじめ、会員の皆さまの変わらぬご理解とご協力をお願いし、学術大会長のお礼の挨拶とさせていただきます。

ご参加、誠にありがとうございました。

令和元年 11 月 27 日

第 8 回日本理学療法教育学会学術大会長 三宅わか子  
準備委員長 中川 仁